

① 学習の目標

「元寇と鎌倉幕府の滅亡と、南北朝の動乱と室町幕府の成立から室町文化について考えよう」

② 準備するもの

教科書 p 68～81、問題集「社会の自主学习」本誌 p 32～39、社会の自主学习ノート p 18～23

③ 学習の方法・手順

1. 教科書の上記ページを通読し、問題集のノートに解答を記入する。
2. 1年生の学年末に既習した内容なので、授業ノートなどを参考にして、知識を確認しながら解いてみる。

④ 学習のポイント・取り組み方の例

1. 「元寇と鎌倉幕府の滅亡」について、既習内容を確認しながら、学習ノートに記入する。＜40分＞
2. 「東アジア世界の交流」について、上記の作業を行う。＜40分＞
3. 「産業の発達と民衆の成長」について、上記の作業を行う。＜40分＞
4. 「まとめよう」＝「1.～3. までの確認」について、上記の作業を行う。＜60分＞

⑤ 自己評価の仕方

1. 1年生学年末の授業での既習内容を、正しい知識・理解として定着させているかを、ノート記入の方法で確認させる。
2. 歴史的分野の学習内容の流れの中での知識・理解として評価するために、学校での学習活動が再開された段階で、自己評価をカード形式のプリントに改めて記入させて、評価する。